NIHON CELLONPACK CO., LTD.
www.cellonpack.com

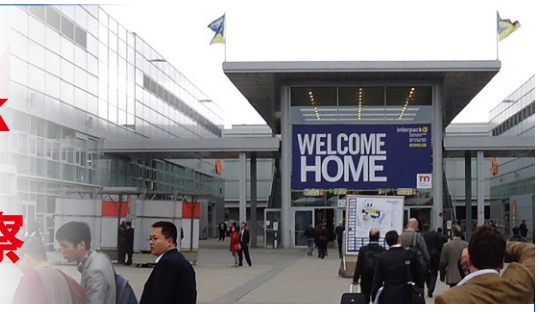
NCPタイムズ
Nihon CellonPack Times

発行所
日本セロンパック株式会社
大阪本社
〒540-0022
大阪市中央区糸屋町1-4-7
TEL.06-6941-8851
FAX.06-6943-8855

NCP 第12号 2014.10.14発行 Times

海外視察 CHECK

世界の動向を学ぶ海外視察
2014年interpack（国際包装産業展）及びパリ市場調査視察
2014年5月10日(土)～17日(土)



Interpackは3年周期に開催されている世界最大の国際包装専門見本市です。2014年は5月8日～14日までドイツ･デュッセルドルフで開催されました。私は5月11日～13日の3日間視察いたしました。

デュッセルドルフ見本市会場の全19ホールを使用し、世界60各国を超える国々から2700以上の出展があり、その規模の大きさに驚き、期待の大きさを感じました。日本からも28社出展されてました。包装業界の将来の方向を示唆する最新の技術･製品が一堂に展示発表され、来場者は世界120ヵ国以上の食品･飲料･製菓･製パン･製薬･コスメティック･消費財、工業用品、サービス等の分野から今年は175.000人を超す来場者がありInterpackへの関心の高さを感じました。

3日間で全ホールを見学致しました。各ホールによって展示内容が変わっており、食品製造機器、充填機器、包装機、包装フィルム、容器、化粧箱、緩衝剤、梱包機など最新機器が展示されていました。印象としては、徹底した合理化が進んでいるようなイメージを持ちました。例えば充填、包装のラインは殆どがロール供給され、インラインでスタンド製袋やスタンドチャックまた、スタンド製袋後に充填し最後にスパウトを装着出来る包装機の提案やトレーやボトル容器も同じで、ロール供給から成形し充填するような提案が多数されていました。一番興味を抱いたのが、ヒューレットパッカード社のデジタルプリンター印刷です。実際にフィルムに印刷をされているのを見学しました。スピード、印刷レベルの高さ、データを切り替えると瞬時に図柄が変わる等、プリンター性能に驚きと脅威を感じました。この度、interpack展を視察させて頂き、アジア諸国のレベルの高さにも感心しました。世界的な展示会視察を体験させて頂いたことに感謝しています。

翌日は、パリに移動し14日は主に食品スーパー（カルフール･モノプリ）を視察しました。「チーズ」「ハム･ソーセージ」製品が充実していました。PB商品も多数品揃えされていました。15日は高級菓子店を視察しました。「マカロン」「チョコレート」などの商品が中心に販売されていました。どのショップも沢山の方が来店され、行列が出来ているショップもありました。

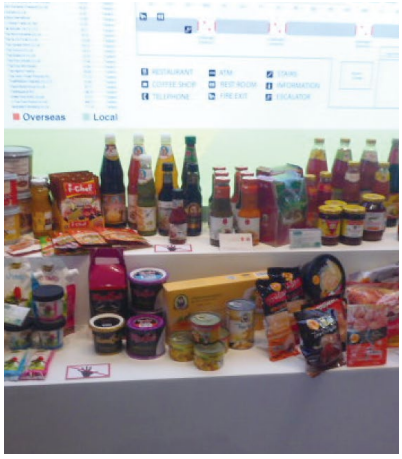
パリ市内は歴史的建造物も多く非常に綺麗な街並みでした。今回の海外視察で得た貴重な体験を今後の営業活動に生かしたいと思います。

（福岡営業所･稗田 裕二）

タイ「THAIFEX(タイフェックス)2014」国際総合食品展示会を見学して

タイでは開催日の前日、5月20日に戒厳令が出されて影響が心配されたが、結果的には出展ブース数1463、参加者30479人とどちらも昨年の記録を上回った盛況な展示会であった。日本は展示会の正式なパートナーカントリーであったこともあり、26の都道府県から94の展示者が参加し、展示会入口には日本製品専用のコーナーが設けられ、またJETROによるJapanパビリオンにも多くの人が集まるなど、参加者からの注目度の高さがうかがわれた。他に、日本製品コーナー同様入り口付近にハラル食品のみを集めた専用ケースを並べたコーナーが設置され、参加企業のブースでもハラル対応をうたう文言が非常に多く目につき、アジア食品業界全体としてホットな話題であることを感じさせた。

（新規開拓室･大石 淳）



ユニチカ(株)様 マット(バリア)ナイロンフィルム「エンブレムNZ」、「セービックスYNZ」のご紹介

UNITIKA We Realize It!

ユニチカ株式会社様に大阪本社にて製品説明会を開催して頂き、マット(バリア)ナイロンフィルムのご紹介を頂きました。このフィルムは耐ピンホール性を備えた練り込みタイプのマットバリアフィルムとして業界初で開発されたフィルムです。現行マットフィルムの問題点である①マット印刷の作業性及びマットの脱落、②ピンホールの発生、③高機能の為の多層化構成(洋菓子など)を解決できる素材として期待できるものです。高付加価値製品の提供を目指す弊社戦略にフィットしたフィルムですので、お得意先様への展開をよろしくお願いいたします。詳しいお問い合わせは生産部へお願いいたします。

(生産部・尾崎 良一)

エンブレム®NZとは

・艶消しを目的としたヘーズ50%のマット調フィルム
・ヘーズ、光沢度等の光学特性以外は一般Nyと同等性能

項目		測定法	単位	NZ-15	OZ-15
引張強度	MD	JIS K7127	MPa	220	240
	TD			230	270
引張伸度	MD	JIS K7127	%	90	100
	TD			90	100
加熱収縮率	MD	乾熱 160℃×5分	%	2.2	1.8
	TD			1.1	0.6
	MD	熱水 100℃×5分	%	3.5	3.2
	TD			2.0	1.9
突刺し強力		先端半径0.5㎜	N	10	10
ヘーズ		JIS K7136	%	50	4
平行光線透過率		JIS K7105	%	45	87
光沢度		JIS K7105	%	20	160
摩擦係数(μk)	外面／外面	JIS K7125	—	0.28	0.35
濡れ張力	コロナ処理面	JIS K6768	mN/m	50	50
	非処理面			38	36

※)測定条件:23℃×50%RH

ユニチカマットNyへの切替提案

用途	既存構成例	提案構成	効果
詰替え	Ny/シーラント Ny/AlVM・PET/シーラント	NZ/シーラント NZ/AlVM・PET/シーラント	意匠性付与
	マット印刷/Ny/シーラント	NZ/シーラント	加上適性の向上
フタ材	Ny/Ny/イージーピール Ny/EVOH/イージーピール	NZ/Ny/イージーピール NZ/EVOH/イージーピール	意匠性付与
菓子珍味	マットOPP/シーラント マットPET/シーラント	NZ/シーラント	耐ピン性付与
	バリアNy/シーラント	YNZ/シーラント	意匠性付与 ハイバリア化
	マット印刷/バリアNy/シーラント マットOPP/バリアNy/シーラント 紙/バリアNy/シーラント	YNZ/シーラント	加工適性の向上 層構成の簡略化 ハイバリア化

セービックス®YNZとは

・エンブレムNZにセービックスコートを施したバリアマットフィルム
・低湿度で高い酸素バリア性

項目		測定法	単位	YNZ-15	NZ-15
引張強度	MD	JIS K7127	MPa	220	220
	TD			230	230
引張伸度	MD	JIS K7127	%	90	90
	TD			90	90
加熱収縮率	MD	乾熱 160℃×5分	%	2.2	2.2
	TD			1.1	1.1
酸素透過度(20℃×65%RH)※		JIS K7126-2法	ml/(m²・d・MPa)	12	250
水蒸気透過度(40℃×90%RH)※		JIS K7129 B法	g/(m²・d)	10	10
ヘーズ		JIS K7136	%	50	50
平行光線透過率		JIS K7105	%	45	45
光沢度		JIS K7105	%	20	20
濡れ張力	コロナ処理面	JIS K6768	mN/m	〉54	50
	非処理面			38	38

測定条件:23℃×50%RH
※:L-LDPE 50μとのラミネート品での測定値

今年もついに残り2ヶ月程、2014年も佳境に入ってまいりました。1年を振り返ってみると様々な事柄があったかと思います。とりわけ2014年と言えば、17年ぶりの増税が思い起こされるのではないでしょうか。4月1日より5%から8%への消費税移行。消費者の日常生活における負担が増えた事かと見受けられます。ニュースや新聞で「駆け込み需要」という言葉を目にするたびに、増税前日3月31日にドラッグストアで見かけたレジの大行列を思い出します。驚愕を受けたと同時に雰囲気に押され多くの衝動買いをしてしまった痛い記憶が蘇ってきます。皆様周知の事とは思いますが2015年10月には10%に消費税が引きあがる予定です。前回の失敗を教訓に来年の9月は衝動買いを抑え、浪費をしてしまわぬ様に気を付けたいものです。

(営業部・東田 知士)